

4Kドライブレコーダー

ドラ4K

愛称：ドラヨンケー

型番：L-384M

取扱説明書



お願い

映像を記録するために、microSD カード(最大 64GB Class10 推奨)が必要です。同梱品に含まれていませんので、あらかじめお客様でご用意ください。

目次

1. はじめに	3
1-1. 安全上の注意	4
1-2. 同梱品の確認	7
1-3. 各部の名称	7
1-4. SDカードについて	8
2. 設置方法	9
2-1. 設置する前に	9
2-2. 取り付け方法	9
2-3. 電源ケーブルの接続	10
3. ボタンの機能	11
4. 動画モードの操作	12
4-1. 録画方法	12
4-2. 動画モード時の画面表示	13
4-3. 動画モードの設定	13
5. 静止画モードの操作	14
5-1. 静止画の撮影方法	14
5-2. 静止画モード時の画面表示	14
5-3. 静止画モードの設定	15
6. 再生モードの操作	16
6-1. 動画・静止画の再生方法	16
6-2. 動画・静止画の削除方法	16
6-3. 動画再生モード時の画面	17
6-4. 静止画再生モード時の画面	17
7. システム設定	18
7-1. システム設定画面の操作	18
7-2. システム設定項目	19
8. パソコンとの接続	20
8-1. パソコンとの接続方法	20
8-2. パソコンでファイルを操作する	20
9. トラブルシューティング	21
10. 仕様	22

1. はじめに

このたびは、「4K対応ドライブレコーダー ドラ4K」お買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。この取扱説明書（以下、本書）は、「4K対応ドライブレコーダー ドラ4K」（以下、本製品）の設置方法および操作方法などを説明いたします。

■本製品の特長

- ・ 最高 4K 動画撮影が可能
録画の最高画質は、4K UHD (3840×2160/24fps) フル HD よりと比べ高精細です。
- ・ 最高 12M の静止画撮影が可能
- ・ 逆光補正 (WDR) 機能搭載
昼間や夜間であっても、光に制限されることなくクリアに録画が行えます。
- ・ GPS 機能搭載
時刻補正や速度表示が可能。
- ・ G センサー搭載
車などと衝突した前後をイベント録画。録画映像は上書きされずに保存します。
- ・ 撮影画角広角 170 度
人間の視野 (120 度) よりも広い視野角 170 度撮影できます。
- ・ エンジンスタート時連動録画
- ・ H.264 録画圧縮形式
- ・ 1Lux 夜間撮影が可能
- ・ スピーカー内蔵
- ・ 2.7 インチモニター一体型
- ・ microSD カードに保存（最大 64GB 対応 Class10 推奨）

■表示図・画面について

本書の図や画面は、説明を目的とするため、実際の表示と多少異なる場合があります。ご了承ください。

■免責事項について

- ・ 本製品は、自動車の運転中に映像を録画し、事件や事故を調査するときの参考のためにのみ使用しますが、すべての出来事を録画することを保証するものではありません。万一被害など発生致しましても、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ 地震・雷・風水害などの天災および当社責任以外の火災、第三者による行為、その他事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関しては、一切責任を負いません。
- ・ 本書に記載されている付属品・ソフトウェア以外の機器の接続やソフトウェアの使用により、誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 事故や本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、本製品に登録された設定データなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。



1-1. 安全上の注意

本製品を使用する前に、本書をよくお読みください。

以下の説明は、使用者の誤使用及び本来の目的以外の使い道に使う場合、製品安全上(感電、火災、爆発等)の被害程度(身体、財産上の損害)を使用者にお知らせし、危険を予防するための内容です。必ず、次の内容を熟知して正しく使ってください。




■表示の説明

誤った取り扱いをしたときに生じる危害、障害の程度を区分し説明します。






 警告	この表示の注意文を無視して誤った取扱いをすると、「死亡または重症を負う可能性が想定される」内容を示しています。
 注意	この表示の注意文を無視して誤った取扱いをすると、「損傷を負ったり物的損害が想定される」内容を示しています。
お願い	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できない、または、機能停止をまねく内容を示しています。

■図記号の説明

お守りいただく内容の種類を絵記号で区分し説明しています。



 ○記号は、してはいけないこと「禁止」を示します。
 ●記号は、しなければならないこと「指示」を示します。
 △記号は、注意を促す内容を示します

■設置場所について





 警告	
 ●	●運転手の視野を妨げない場所に設置すること 視野を妨げることは事故の原因となり、負傷や死亡につながる恐れがあります。
 ●	●フロントガラスに取り付けられる位置は、法律で規定されています 運転者の視界の妨げにならないように、フロントガラス上部より20%以内のルームミラー裏側に設置してください。 その際、ルームミラーと干渉しない位置に取り付けしてください。
 ○	●エアバックの近くに取り付け・配線しないこと エアバックの動作を妨げたり、エアバックの動作時に、本製品が飛ばされてケガや事故の原因となります。
 ●	●車両側の供給電圧を確認すること 本製品の動作電圧は、DC12V/24Vの車種に対応しています。異なる電圧に接続すると、火災・感電・故障の原因となります。

■使用について




(1) 運転時の注意

 警告
 ●運転中に本製品を操作しない 運転中に本製品を操作すると、注意力が散漫になり、事故の原因となり、負傷や死亡につながる恐れがあります。




(2) こんなときは

 警告
 ●発煙への対処 万一、煙が出ている、異臭がする等の異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに本製品の電源をオフにし、電源ケーブルを抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、ご購入店か弊社に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。
 ●水が本製品内に入った場合の対処 万一、内部に水が入った場合は、すぐに本製品の電源をオフにし、電源ケーブルを抜いて、ご購入店か弊社に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
 ●電源ケーブルが傷んだ場合の対処 電源ケーブルが傷んだ状態（芯線の露出・断線等）のまま使用すると、火災・感電する恐れがあります。すぐに本製品の電源をオフにし、電源ケーブルを抜いて、ご購入店か弊社に修理をご依頼ください。

(3) 電源について

 警告
 ●付属の電源ケーブルを使用する 本製品に付属されている電源ケーブル以外は、絶対に使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
 ●ぬれた手で操作禁止 ぬれた手で電源ケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

(4) 禁止事項について

 警告
 ●改造の禁止 本製品を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
 ●ぬらすことの禁止 本製品に水が入ったり、ぬれないようにしてください。火災・感電の原因となります。

(5) その他の注意



注意



●本製品は、 -30°C ～ 60°C の温度環境内で使用すること
指定温度の範囲外で使用した場合、故障の原因となります。



●SD カードスロットや接続端子内に異物を入れない
故障の原因となります。



●ボタン及び液晶モニターに過度な力を入れない
ボタン及び液晶モニターの損傷の原因となります。



●本製品に衝撃をあたえない
本製品を落としたり、衝撃を与えないでください。
破損や故障の原因になることがあります。



●本製品を破棄する場合、自治体の規則に従うこと
カメラ内部にリチウム電池が内蔵されています。

■メンテナンス上の注意

お願い

- ・本製品を清掃する場合は、きれいな乾いた布を使用してください。
ケースに汚れがある場合は、中性洗剤を使用してください。
シンナー、アルコール、ベンゼンなどの揮発性溶剤の使用は避けてください。
- ・レンズ面にほこりがある場合は、ブロワーを使用して、ほこりを取り除きます。

■著作権について

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作権者及び著作権者の権利が保護されています。このした著作物を複製することは、個人的に又は家庭内で使用する目的のみで行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」、「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをされる場合には、著作権法を遵守の上、適切にご使用を心がけていただきますようお願いいたします。

■プライバシー・肖像権について

本製品の設置や利用につきましては、お客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、行ってください。

※「プライバシーは、私生活をみだりに公開されないという法的保障ないし権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、肖像権は、みだりに他人から自らの容ぼう・姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般的に言われています。

1-2. 同梱品の確認

次の物が入っているか確認してください。

万一、欠品の場合は、お手数ですがお買い上げの販売店または、弊社(裏表紙に記載)までご連絡ください。

お願い

映像を記録するために microSD カード(最大 64GB class10 推奨)が必要です。
同梱品に含まれていませんので、あらかじめお客様でご用意ください。

 <p>本体</p>	 <p>設置ホルダー</p>	 <p>電源ケーブル</p>
 <p>USB ケーブル</p>	 <p>取扱説明書(保証書)</p>	

1-3. 各部の名称



① リセットボタン	⑤ MENU ボタン	⑨ レンズ
② HDMI 出力端子	⑥ ▲ボタン	⑩ 電源ボタン
③ ミニ USB 端子	⑦ ▼ボタン	⑪ microSD スロット
④ AV 出力端子	⑧ MODE ボタン	⑫ OK ボタン

1-4. SDカードについて

次の手順で、本製品に microSD カードの挿入／取り外しを行ってください。

お願い


- ・記録されたファイルを消失しないように、定期的に別の記憶装置にバックアップすることをお勧めします。
- ・本製品とパソコンとを接続中に、パソコンから microSD カードに記録されているデータのファイル名およびディレクトリ名を変更しないでください。
本製品が microSD カードを認識できなくなり、正しく動作しない恐れがあります。
- ・ microSD カードは、定期的にフォーマットをしてください。
1ヶ月に1～2回程度、フォーマットすることをお勧めします。
- ・ microSD カードには、寿命があります。寿命になると正常に録画できなくなる恐れがありますので、定期的に新品への交換をお勧めします。

■microSD カードを挿入・取り出し

注意

microSD カードを取り外す前に、必ず本製品の電源をオフにしてください。
本製品の電源がオンになっているときに microSD カードを取り外した場合、記録された映像のファイルが破損または消失することがあります。



1. 本製品の電源がオフになっていることを確認します。
 2. 上図のように、microSD カードの端子面をカメラ側に向けて、「カチ！！」と音がするまで、確実に挿入します。
 3. microSD カードを取り出す場合は、microSD カードを押すと、microSD カードが飛び出します。その後取り出します。
- メモ：電源がオンのとき、microSD カードが挿入されていると、画面に  アイコンが表示されます。

■microSD カードをフォーマットする

microSD カードをフォーマットすることで、カード内のすべての記録を消去することができます。フォーマット方法については、「7. システム設定」を参照してください。

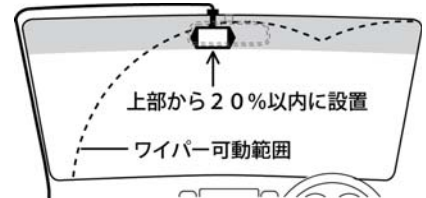
2. 設置方法

2-1. 設置する前に

本製品を正しく設置するために、以下の注意事項を守ってください。
設置を行う前に、自動車の説明書も併せて確認してください。

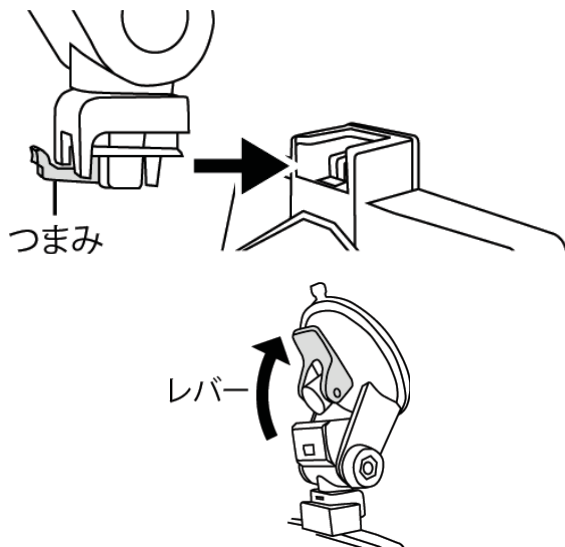
⚠ 注意

- ・フロントガラスへの取り付けは、道路運送車両法に基づく保安基準により設置場所が限定されています。運転者の視界の妨げにならないように、フロントガラス上部より20%以内のルームミラーの裏側に設置してください。その際、ミラーと干渉しない位置に取付けてください。
※道路運送車両の保安基準第29条（窓ガラス）、細目告示第195条および別添37
※コードクランプなどの貼り付けも、保安基準違反となるため、絶対に行わないでください。
- ・ダッシュボードに取付ける場合は、道路運送車両法に基づく保安基準に適合させるため、運転や視界の妨げにならない場所を取付けてください。
※道路運送車両の保安基準第21条（運転者席）、細目告示第27条および別添29
- ・エアバックの近くに取り付け・配線しないでください。エアバックの動作を妨げたり、エアバックの動作時に、本製品が飛ばされてケガや事故の原因となります。
- ・地デジやETC等のアンテナの近くには設置しないでください。
- ・車検証のステッカーと重ならないように取付けてください。
- ・ワイパーの可動範囲に取り付けることをお勧めします。範囲外に取付けると、雨天時の水滴などにより映像が見づらくなる場合があります。

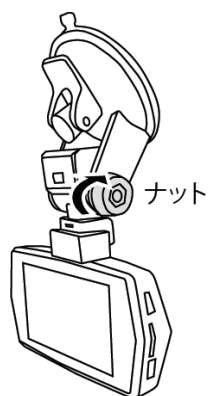


2-2. 取り付け方法

設置ホルダーを取り付けて、フロントガラスに設置します。



1. 乾いた布で設置位置（フロントガラス）を拭いておきます。
2. 本体の溝に設置ホルダーを差し込みます。設置ホルダーを取り外す場合は、つまみを押しながら引き離します。
3. 設置ホルダーの吸盤をフロントガラスに押し付け、レバーを押し上げて吸着させます。
※両面テープの場合は、シールをはがして直接フロントガラスに貼ってください。



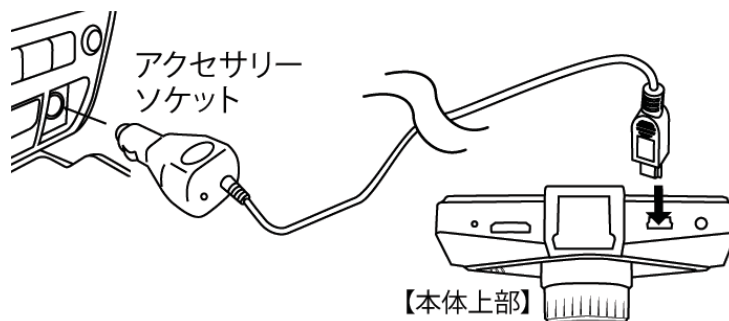
4. 設置ホルダーのナットを締めて固定します。
※取り外す場合は、レバーを反対方向に押し下げ、吸盤部のタブをつまんで取り外します。

2-3. 電源ケーブルの接続

電源ケーブルで、車両のアクセサリ（シガー）ソケットから電源を取ります。

⚠ 注意

- ・電源ケーブルは同梱品を使用してください。同梱品以外の電源ケーブルを使用した場合、電圧が異なると本製品が損傷し、火災や感電の恐れがあります。
- ・お客様自身で電源ケーブルを切断したり改造したりしないでください。
火災・感電・故障（車両及び本製品）の原因となります。
- ・安全に運転するために、運転手の視界を妨げたり運転を妨害したりすることがないようにケーブルを配線してください。



1. 電源ケーブルのミニ USB 端子を、本体に接続します。
2. 反対側のアダプターを、車両のアクセサリソケットに差し込みます。
3. エンジンをかけると、自動的に本体の電源が入り、撮影が開始されます。
同時に充電が開始され、充電ランプが点灯します。
4. エンジンを切ると、自動的に撮影を停止しデータを保存してから、電源が切れます。

メモ：電池残量アイコンについて

内蔵電池を使用しているとき、画面右下側に電池残量の状態を示すアイコンが表示されます。



3. ボタンの機能

ボタン操作時の動作について説明します。




電源ボタン・・・電源をオン／オフします

メモ：電池切れの際は、自動的に電源が切れます

REC ボタン・・・操作の開始／停止／決定をします

- ・動画モード時：録画の開始／停止
- ・静止画モード時：シャッターボタン
- ・再生モード時：動画の再生／一時停止
- ・動画・再生・システムの各設定時：項目・設定の決定





MENU ボタン・・・各設定画面へ移動するときに使用します

- ・動画モード時：動画設定・もう一度押すとシステム設定
録画中に長押しすると、録画データをロック  をかける
- ・静止画モード時：静止画設定・もう一度押すとシステム設定
- ・再生モード時：再生設定・もう一度押すとシステム設定
- ・動画・再生・システムの各設定時：前の画面に戻る

▲ボタン・▼ボタン

- ・静止画モード時：ズームイン・ズームアウト
- ・再生モード時：記録された動画・静止画の選択、動画再生時の早送り・早戻し
- ・動画・再生・システムの各設定時：項目・設定の選択

MODE ボタン・・・モードの切り替えをします

- ・ボタンを押すたびに、「動画モード」  → 「静止画モード」  → 「再生モード」  → 「動画モード」  の順に切り替わります。
- ・動画モード時：音声録音のオン／オフ
- ・再生モード時：ビデオ再生の停止

4. 動画モードの操作


動画の撮影方法について説明します。

4-1. 録画方法

■電源ケーブルでアクセサリソケットに接続されている場合

1. 電源ケーブルで本製品を車両と接続して、エンジンをかけると自動的に電源が入り録画を開始します。
2. エンジンを切ると、自動的に録画を停止します。

■内蔵電池のみで使用する場合

1. 電源が入っていない場合は、電源ボタンを押して電源を入れます。
2. MODE ボタンを押して、「動画モード」  を選択します。
(電源を入れた直後は、「動画モード」のため、MODE ボタンの操作は不要です。)
3. REC ボタンを押すと、録画を開始します。


■共通の操作

1. 途中で録画を停止する場合は、REC ボタンを押します。
 2. 録画を再開するには、再度 REC ボタンを押します。
- ※ 動体検知がオンの場合、動きを検知すると、自動で録画を再開します。

■ロック操作

録画時に、MENU ボタンを押すと、録画データをロック  します。

注意


録画データをロック  をかけると、ファイルは自動で上書きされません。
そのため、ロックファイルが増えると、通常の録画で保存できるファイルの容量が減少します。必要に応じてロックファイルを削除してください。
個別のファイルの削除については、「6-2. 動画・静止画の削除方法」を参照してください。

4-2. 動画モード時の画面表示



① 録画モードを示します	⑨ 電池残量
② 録画時、赤丸が点滅します	⑩ 時間
③ WDR モードがオン時に表示	⑪ 日付
④ ファイルをロック操作時に表示	⑫ 音声録音がオン時に表示
⑤ 録画経過時間／停止時は録画可能時間	⑬ 露出
⑥ 解像度	⑭ 動体検知時に表示
⑦ GPS がオン時に表示	⑮ ループ録画
⑧ microSD カード挿入済を表示	

4-3. 動画モードの設定


1. 「動画モード」  のとき、録画停止中に MENU ボタンを 1 回押すと、「ビデオ設定」画面になります。
2. ▲▼ボタンで設定を選択し、REC ボタンを押して、各項目の設定画面に進みます。
3. ▲▼ボタンで設定を選択し、REC ボタンで決定します。
4. MENU ボタンを押すと、「録画モード」の画面に戻ります。

項目	説明・選択可能な設定
解像度	動画の撮影解像度を選択：UHD P24・QHD P30・FHD P60・FHD P30・HD P120・HD P60・HD P10・WVGA P30・VGA P240・VGA P30
ループ録画	1 ファイルの生成時間を選択：オフ・3 分・5 分・10 分
WDR	逆光補正を行います：オフ・オン
露出	露出(カメラに入り込む光量)を設定、+の値にするほど明るくなります： +2.0・+5/3・+4/3・+1.0・+2/3・+1/3・+0.0・-1/3・-2/3・-1.0・-4/3・-5/3・-2.0
動体検知	動きを検知したときに録画を開始：オフ・オン
録画音声	音声を録音：オフ・オン
日付表示	動画データにタイムスタンプを表示：オフ・オン

5. 静止画モードの操作

静止画の撮影方法について説明します。

5-1. 静止画の撮影方法


1. 電源が入っていない場合は、電源ボタンを押して電源を入れます。
2. 録画中の場合は、REC ボタンを押して、録画を停止します。
3. MODE ボタンを押して、「静止画モード」  を選択します。
4. REC ボタンを押すと、撮影します。

5-2. 静止画モード時の画面表示



① 静止画モードを示します	⑦ 画質
② セルフタイマー撮影モード時に表示	⑧ microSD カード挿入済
③ 手振れ補正がオン時に表示	⑨ 電池残量
④ 3連写モードがオン時に表示	⑩ ISO
⑤ 撮影可能枚数の目安を表示	⑪ ホワイトバランス
⑥ 画素数	⑫ 露出

5-3. 静止画モードの設定


1. 「静止画モード」  のとき、MENU ボタンを1回押すと、「静止画設定」画面になります。
2. ▲▼ボタンで設定を選択し、REC ボタンを押して、各項目の設定画面に進みます。
3. ▲▼ボタンで設定を選択し、REC ボタンで決定します。
4. MENU ボタンを押すと、「静止画モード」の画面に戻ります。

項目	説明・選択可能な設定
撮影モード	REC ボタンを押した直後に撮影、またはセルフタイマー撮影の選択： 単写、2S タイマー、5S タイマー、10S タイマー
画素数	静止画撮影時の解像度を選択： 12M 4032×3024、10M 3648×2736、8M 3264×2448、5M 2592×1944、 3M 2048×1536、2MHD 1920×1080、1.3M 1280×960、VGA 640×480
連写	連写撮影を行う時に選択： オフ・3連写
画質	撮影時の画質を選択： ファイン・ノーマル・エコノミー
シャープネス	撮影画像の輪郭を強調するまたは柔らかくする設定： ストロング・ノーマル・ソフト
ホワイトバランス	撮影環境に応じた、色補正を選択： オート・晴天・曇り・電球・蛍光灯
カラー	撮影する静止画の全体的な色を選択： カラー・白黒・セピア
ISO	感度を設定、値が大きいほど感度が高くなり、暗い場所でも明るく撮影できます： オート・100・200・400
露出	露出(カメラに入り込む光量)を設定、+の値にするほど明るくなります： +2.0・+5/3・+4/3・+1.0・+2/3・+1/3・+0.0・-1/3・-2/3・-1.0・-4/3・-5/3・ -2.0
手振れ補正	手振れ補正機能の選択： オフ・オン
クイックビュー	静止画撮影直後に、撮影した画像を表示する秒数を設定： オフ・2秒・5秒
日付表示	静止画データにタイムスタンプを表示： オフ・日時・日/時刻

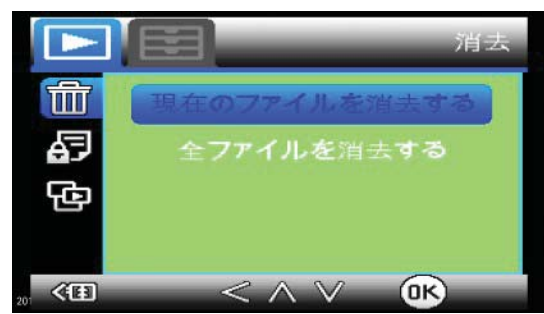
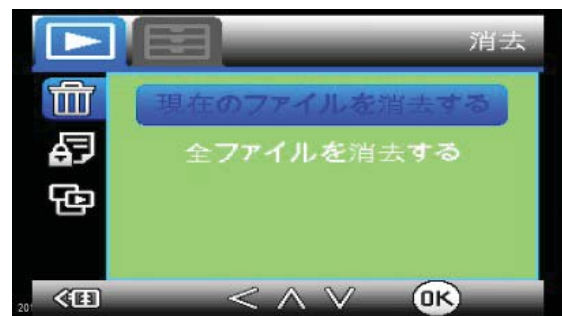
6. 再生モードの操作


記録した動画・静止画のファイルを確認します。

6-1. 動画・静止画の再生方法

1. 電源が入っていない場合は、電源ボタンを押して電源を入れます。
2. 録画中の場合は、REC ボタンを押して、録画を停止します。
3. MODE ボタンを押して、「再生モード」  を選択します。
最後に撮影した動画または静止画が表示されます。
4. ▲▼ボタンで再生したい動画または静止画を選択します。
5. 動画を再生したい場合は、REC ボタンを押して再生します。
一時停止するには、REC ボタンを押します。
▲ボタンで早送りします。
▼ボタンで早戻しします。
停止するには、MENU ボタンまたは MODE ボタンを押します。

6-2. 動画・静止画の削除方法



1. 「再生モード」  画面を表示させます。（6-1項の手順1～3を参照）
2. MENU ボタンを押します。
3. ▼ボタンで「消去」を選択し、REC ボタンを押します。
4. 「現在のファイルを消去する」または「全ファイルを削除する」を選択し、REC ボタンを押します。
5. 確認画面が表示されます。「確認」を選択し、REC ボタンを押すと、ファイルが削除されます。
6. ファイル削除を終える場合、MENU ボタンを押します。

6-3. 動画再生モード時の画面



① 動画再生モードを示す	⑥ 録画した日付
② ロックした動画ファイル	⑦ 録画した時刻
③ ファイル名	⑧ 電池残量
④ 解像度	⑨ 再生状態(再生、一時停止)
⑤ microSD カード挿入済	

6-4. 静止画再生モード時の画面



① 静止画再生モードを示す	⑦ microSD カード挿入済
② ロックした動画ファイル	⑧ 撮影した日付
③ ファイル名	⑨ 撮影した時刻
④ 解像度	⑩ 電池残量
⑤ 画質	⑪ ホワイトバランス
⑥ シャープネス	⑫ 露出

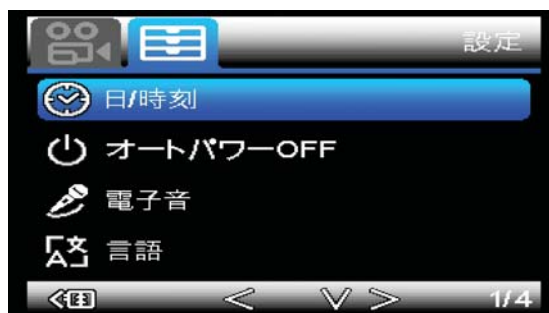
7. システム設定


本製品の各種設定を行います。

注意

映像を正しく検証するために、事前に日付時刻、周波数、タイムゾーン、Gセンサー等の設定を行ってください。

7-1. システム設定画面の操作



1. 録画中の場合は、REC ボタンを押して、録画を停止します。
2. MENU ボタンを2回押して、システム設定画面  を表示させます。
3. ▲▼ボタンで設定する項目を選択し、REC ボタンを押して、各項目の設定画面に進みます。
4. ▲▼ボタンで設定値を選択し、REC ボタンで決定します。
5. MENU ボタンを押すと、「各モード」の画面に戻ります。

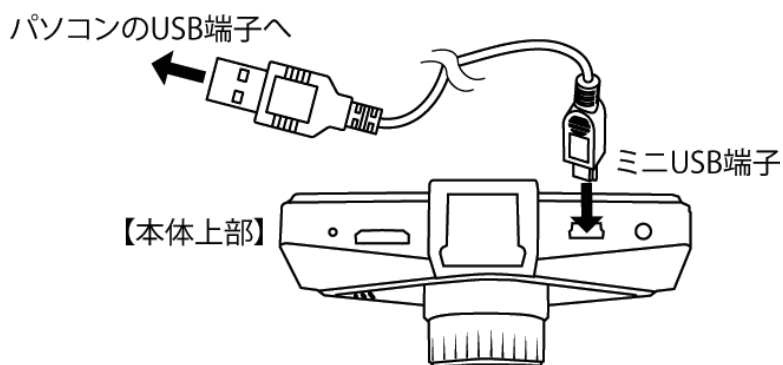
7-2. システム設定項目

項目	説明・選択可能な設定
日/時刻	日付・時刻の調整、年月日の表示順の設定をします： 年・月・日・時間・分・秒
オートパワーOFF	録画中を除く、設定した時間操作が無いと、自動的に電源をオフします： オフ・1分・3分・5分
電子音	起動時および操作時の音をオン/オフします： オフ・オン
言語	画面に表示される言語を切り替えます： 英語・フランス語・スペイン語・ポルトガル語・ドイツ語・イタリア語・ 中国語・ロシア語・日本語
周波数	お住まいの地域の周波数を選択します： 50Hz・60Hz
GPS スイッチ	GPS の使用をオン/オフを選択します： オフ・オン
GPS 速度単位	速度の単位を選択します (KMH を選択してください)： KMH・MPH
タイムゾーン	タイムゾーンを選択します (UTC/GMT+9:00 を選択してください)： UTC/GMT+12:00~UTC/GMT-12:00
アイコン表示	各モードの画面にアイコンの表示/非表示を選択します： オフ・オン
Gセンサー	衝撃を検知する感度を選択します、Low は強い衝撃でないと検知せず、 High は弱い衝撃でも検知します)： オフ・Low・Middle・High
スクリーンセーバー	設定した時間操作が無いと、自動的にモニターを非表示にします 再びモニターを表示させる場合、任意のボタンを押します： オフ・1分・3分・5分
画像回転	映像を 180 度回転させて表示させます カメラを天地逆にして撮影するときにオンにします： オフ・オン
フォーマット	microSD カードのフォーマットを行います： 「SD カード」選択後、REC ボタンを押すと、確認画面が表示されます 「確認」を選択後、REC ボタンを押すと、フォーマットを実行します
デフォルト設定	本製品の全ての設定を工場出荷時の状態に戻します： キャンセル・確認
バージョン	本製品のファームウェアのバージョンが表示されます

8. パソコンとの接続

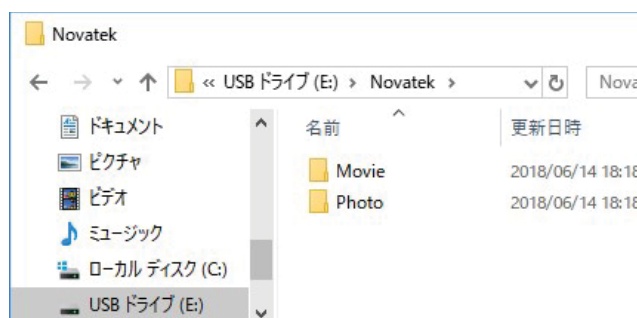
録画した映像を、パソコンと接続することで録画映像等をバックアップできます。

8-1. パソコンとの接続方法



1. パソコンに電源を入れ、USB ケーブルのミニ USB 端子を本製品に、反対側の USB 端子をパソコンの USB 端子に接続します。
2. 自動的に電源が入り、同時に充電が開始され、充電ランプが点灯します。充電が終わると消灯します。

8-2. パソコンでファイル进行操作する



1. パソコンの USB 端子を接続すると、本製品の画面に「ディスク」が表示されます。
2. REC ボタンを押して、パソコンと接続します。
3. 本製品はパソコンへ大事なファイルをコピーしたり、不要なファイルを削除したりすることができます。
4. 操作が終わったら、パソコン上の操作で、本製品との接続を解除します。
5. USB ケーブルを抜くと、自動的に電源が切れます。

メモ

- ・ microSD カードが一杯になると、最も古いファイルから順に上書き保存されます。
- ・ 残しておきたいデータは、随時パソコンにバックアップすることをお勧めします。
- ・ パソコンによっては、USB 接続で認識できない場合があります。その場合、microSD カードを取り外し、カードリーダーでパソコンに接続してください。

9. トラブルシューティング

以下に、問題点が発生した場合の確認ポイントを記載します。

状態によっては、本製品の再起動などで改善する場合があります。

症状が改善されない場合や、下記以外のトラブルが発生した場合には、本書裏面のカスタマーサービスまでお問い合わせください。

問題	原因と対処方法
<ul style="list-style-type: none"> ・電源が入らない ・電源を入れてもすぐにオフになる 	<ul style="list-style-type: none"> ・シガープラグとケーブルの断線が無いかを確認してください。 ・本製品の電源端子が外れていないか接続を確認してください。 ・本製品の内蔵バッテリーの充電が不十分ですと、正常に起動できません。充電を行ってください。
充電されているにも関わらずモニターが非表示になる	<ul style="list-style-type: none"> ・スクリーンセーバーモードが働いたためです。任意のボタンを押すと、映像が表示されます。 ・オートパワーOFFモードが働いたためです。電源を入れ直すか、システム設定からオフに設定します。
録画された動画、静止画が表示されない、または壊れている	microSD カードが破損している可能性があります。新しいmicroSD カードに差し替えてください。上書き回数が千回を超えると、記録できなくなる場合があります。
記録ができない	microSD カードが挿入されているか確認してください。
ファイルの読み込みが遅い	Class10 の microSD カードをご使用ください。
再生時、音が出ない	音声設定の音量が小さくなっていないか、または消音になっていないかを確認してください。
常時録画ができない	ロックされたファイルが多いため、常時録画を保存する容量が不足している可能性があります。不必要なファイルを削除してください。
microSD カードの容量がすぐに一杯になってしまう	G センサーの感度が強すぎると、ちょっとした振動でファイルがロックされてしまい、ロックされたファイルが増えると、容量が足りなくなってしまう。システム設定から、G センサーの感度を調整してください。
映像が暗い	露出の設定が適切ではありません。設定画面から、露出を調整してください。
信号機の色が映らない	使用している地域の周波数(50Hz/60Hz)が異なります。システム設定から、お住まいの地域の周波数に変更してください。
ボタンの操作ができない	システムエラーの可能性があります。電源ボタンを長押しして本製品を再起動します。または、リセットボタンを押して、再起動してください。

10. 仕様

本書に記載されている仕様または機能は、技術改善などにより予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

項目	仕様	
製品名	4K対応ドライブレコーダー ドラ4K	
品番	L-384M	
モニター	一体型 2.7インチ	
画素数	12Mピクセル	
画角	170度	
最低被写体照度	1ルクス	
映像ファイル	MP4 (圧縮形式: H.264)	
静止画ファイル	JPEG	
録画解像度	4K : 2880×2160 24fps 2.7K : 2560×1440 30fps FHD : 1920×1080 60fps	HD : 1280×720 120fps 640×480 240fps 320×240 240fps
静止画解像度	12M/10M/9M/8M/7M/5M/3M	
自動録画	対応 (エンジンスタート時連動録画)	
Gセンサー	対応 (緊急時に自動で録画しファイルを保護)	
音声録音	対応 (マイク内蔵)	
モーション検知録画	対応 (動きを検知して自動録画)	
自動繰り返し録画	対応 (上書き録画)	
逆光補正(WDR)機能	対応	
手ぶれ補正機能	対応	
言語表示	日本語、英語、ロシア語、中国語など	
ループ録画	1分/3分/5分/オフ	
SDカード	microSDカード 最大64GBまで対応 (Class10を推奨)	
USB端子	miniB 5ピン USB 2.0	
映像出力	AV出力端子、ミニHDMI出力端子	
バッテリー	リチウムイオン電池	
消費電力	待機時: 200mAh、録画中: 200mAh~315mAh	
対応車両電圧	DC12V/24V	
保管温度	-30℃~70℃	
動作温度	-30℃~60℃	
寸法	約92(W)×56(H)×35(D)mm (突起部を除く)	
重量	約67g (カメラ本体のみ)	
録画時間/撮影枚数 (64GB使用時)	動画: 約7.4時間 (4K/24fps時) 静止画: 約20000枚 (12M時)	

製品保証書

商品名	4Kドライブレコーダー ドラ4K		
型名	L-384M	シリアルNo.	
お買い上げ日	年	月	日
保証期間	(お)		
お客様	郵便番号		
	ご住所		
ご芳名	様		
連絡先	〒460-0007 愛知県名古屋市中区 レッツ丸の内ス 株式会社レッツ・ニ TEL 052-2-623		

この製品は下記の通り保証いたします。

- この製品は、厳密な品質管理と検査を経てお届けしたものです。保証期間内に、正常な使用状態において万一故障した場合には、本体に記載された納品日から1年間無償で修理・交換いたします。修理は、最寄りの代理店もしくは当社サービスに機器一式とこの保証書をご郵送の上、お申しつけください。
- 無償修理期間中であっても、下記に記載する項目に該当する場合は有償修理となります。
- この保証書は再発行いたしません。大切に保管ください。
- この保証書は、日本国内においてのみ有効です。

(This warranty is valid only in JAPAN)

LETS

今、求められるニーズを

株式会社 **レッツ** コーポレーション



次の場合には有償修理となります。

- (イ) 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損傷。
- (ロ) 受け取り後の搬送、移動、落下等による故障および損傷。
- (ハ) 火災、風水害、地震、雷その他の天災地変および異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）などによる故障および損傷。
- (ニ) 特殊環境（たとえば極度の湿気、塩害、ガス害、公害、塵埃、極寒など）による故障および損傷。
- (ホ) 保証書のご提示がない場合。
- (ヘ) 保証書の紛失あるいは所定事項の未記入または字句を改ざんされた場合。

※ 仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。

お問合せ先

本製品についてのお問い合わせは、販売店もしくは弊社までお願いいたします。

株式会社レッツ・コーポレーション カスタマーサービス

受付時間：9：30～18：00（土曜、日曜、祝日、年末年始を除く）

〒460-0002

愛知県名古屋市中区丸の内二丁目20-1 レッツ丸の内本社2号館ビル

TEL：052-209-7860 FAX：052-201-5050

URL：<http://www.lets-co.jp/lets/>

■本社

〒460-0002

愛知県名古屋市中区丸の内二丁目6-10 レッツ丸の内本社1号館ビル

愛知県名古屋市中区丸の内二丁目20-1 レッツ丸の内本社2号館ビル

TEL：052-201-6230 FAX：052-201-5050

■東京営業所

〒104-0061

東京都中央区銀座八丁目19-3 銀座竹葉亭ビル6F

TEL：03-3546-0889 FAX：03-3546-0941

■大阪営業所

〒532-0003

大阪府大阪市淀川区宮原1-2-9 新大阪ハイロードビル5F

TEL：06-6151-5749